

# 産婦人科の独立開業は 承継開業が大きな選択肢



15床全室個室・トイレシャワーユニット完備！

## 産婦人科有床診療所（15床） “承継物件売却のご案内”

診療圏内には大手企業が多数存在し、人口の減少化が著しい現在にあって、大分県内で唯一今後も人口が増加していく見込みのある地域です。（次P参照）対象診療圏内には、年間約500人～600人の新生児が産声をあげています。

### — 売却物件土地・建物3棟クリニックの概要 —

所在地 大分県大分市大在地区  
敷地面積 2093.43㎡（633.26坪）  
駐車場台数 50台

クリニック15床建物延床面積：875.97㎡（265坪）  
RC（コンクリート）造築年数 27年  
\*3階ペントハウス&バルコニー有り（洗濯干し場）

専用住宅5LDK 延べ床面積：194.93㎡（58.96坪）  
築年数 27年

宿泊施設&研修棟延床面積：281.48㎡（85.15坪）  
築年数 24年

金額その他詳しくは下記連絡先にお問合せ下さい。

☎097-594-3955 📠097-594-0390

E mail：[success21@train.ocn.ne.jp](mailto:success21@train.ocn.ne.jp)

\*電話受付時間 月～金 10:00～17:00

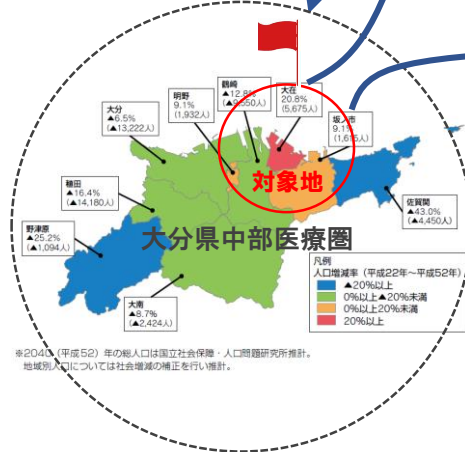
# 病床確保での開業は、承継開業が選択肢のひとつです！

産婦人科の後継者不足が社会的問題となっている現在、ここにもまた、長きにわたりこの地域の周産期医療を支えてこられた唯一の産婦人科クリニックが、高齢化にともない閉院せざるを得なくなりました。未来を託す子供たちが産まれる場所が減少し、お産難民が生まれかねない状況を呈してきています。基準病床を超える地域での新たな病床開設が出来なくなった現代において、病床を確保して開業するためには、既存病床を承継して開業する方法も選択肢のひとつです。

弊社としましては、今まで培ってきた開業支援の経験から、承継されるドクターのために対象地の人口動態や出生数、周辺の産業構造など様々な集計データを検証しましたところ、今回の場所は産婦人科医師にとって、随分やりがいのある場所であり、また開業コストも抑制できる物件と判断いたしました。

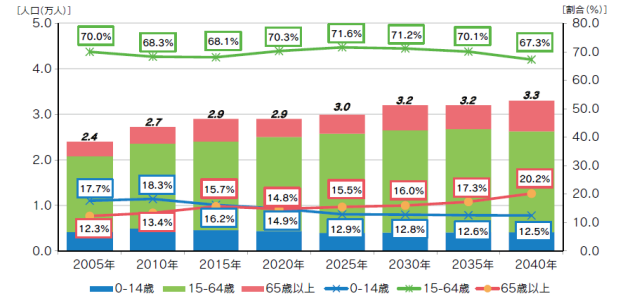
つきましては、承継後の経営を含めた概算事業予測と収支計画書も準備いたしておりますので、一度お気軽にお問い合わせ頂き、ご検討下さいませ。

またこのホームページのお問い合わせより、開業支援実績を掲載した「クリニック開業ガイドブック」の資料請求をして頂ければ幸いです。



## 大在地区将来の人口推移

2010(平成20年)年の大在地区の人口は、2.7万人で大分市の総人口の約5.7%を占めています。2040年(令和22年)の人口は、3.3万人に増加する見込みで、増加率は約20%となります。



## 坂ノ市地区将来の人口推移

2010(平成20年)年の坂ノ市地区の人口は、1.8万人で大分市の総人口の約3.8%を占めています。2040年(令和22年)の人口は、1.9万人に増加する見込みで、増加率は約9.1%となります。

